

7/24 五. 週

街頭演説中に銃撃され死去した安倍晋三元首相の国葬をの日本に東京・日本武道館で行うことになりました。岸田文雄政権が決定しました。安倍晋三元首の是非をめぐら世論は割れていました。國が費用を丸投げする国葬は丑態の強制じつながる危

議の動搖が止がつてゐます。そもそも国難を以て政治根柢が不明確です。國政の懸念に耳を貸さず、安倍氏の功績について「感心すばらしく」などと一矢的に讃めたたゞ、國難の決定を押し切った岸田政権の姿勢は羅大です。

主張

安倍氏国葬の決定

が対象でした。国葬には天皇制の強化や侵略戦争の推進のために利用された歴史があります。戦後、日本国憲法の制定とともに国葬令は47年に失効しました。

51年の貞明天皇（大正天皇の
妻）の死去の際、吉田茂政権は

開闢決定たる
國葬開催の効率
は大半と報じられ
田口)。

國民を判断すべきでない
議論の上に立たざりや。

疑問や批判にこたえぬまほか
「新憲法下における国葬は天皇の場合だけは國葬のれども」と解釈して、「國葬」にこたえた。
吉田内閣相の國葬（67年）は、佐藤栄作政権が閣議決定しました。しかし、法令の根拠がないことから、吉田内閣相から絶縁され、吉田内閣相から閣議で承認されたとされますが、明はありません。吉田内閣相は、内閣府設置法を根拠として、「法律にもなく、法制度など法律の実質を問うんなどは絶句して、「法律にもなく、法制度など閣議決定による國葬実施は可能」と主張します。

この55年間実施されなかった國葬を、なぜか吉田内閣相から閣議で承認されなかつたのです。

K(22)公表の調査では国葬は「話題にならない」38%
「話題になる」49%、「話題にならざる」3%
ですか。無意味な國葬ですが「話題にならざる」
47%ほど、「話題になる」33%を上回り
している。国葬の女性問題が相手への
恩恵や報酬などです。女優政治家を
国家として礼賛一過とする国葬を
実現するといつては国葬に新たな分断
をもたらすまいといつてしかなりおせ
ん。国葬の性上を強い求めある。